

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。

その方らしい生活が出来るよう応援します。

最後までお世話させていただき準備が来ています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 平成29年4月号 NO. 284

《 柞田小学校児童会・合唱部慰問 》

3月3日(金)、柞田小学校の児童会と合唱部の28名の皆さんが楽陽荘へ慰問に来て下さいました。子供達と後出しじゃんけんやことわざクイズ、ひらがな並べ替えパズルなどをして楽しみました。参加したお年寄りの皆さんは、問題を出す子供達の声に耳を傾け、伸びない手を一生懸命に伸ばしてじゃんけんをしたり、出にくい声でも頑張って問題に答えようとする姿がとても印象的でした。また、合唱部によるコーラスでは唱歌を披露して下さい、大きな声で一緒に歌う方や手拍子をとる方、懐かしく自然と口ずさむ方などたくさんのお年寄りの姿がありました。

最後に、今年も児童会よりお年寄りの皆さんへ「車いす」と「CD ラジカセ」を御寄贈いただきました。これは、柞田小学校の子供達が一年間アルミ缶を集めた収益金で買って下さった心のこもったプレゼントです。大切に使用させていただきます。柞田小学校の皆様、ありがとうございました。



《 新人職員研修 》

新しい職員が入り、お年寄りへの関わり方の統一を図るために、ムセなく安全に食事や水分が摂れるよう一人ひとりに合わせた介助方法やお年寄りの体調の変化への対応の仕方について研修をしました。お年寄りの皆さんはご高齢であり体調が変化しやすいので普段の様子や状態の把握をして小さな変化も見逃さないように、新人職員の皆さん真剣に研修に取り組まれていました。この研修を活かしてお年寄り一人ひとりに合わせた対応が出来るよう関わっていききたいと思います。



《 「福祉・介護の仕事」職業体験研修 》

3月7日と27日に香川県福祉人材センターが主催する職業体験研修の受け入れがあり、地元の高校生2名それぞれが楽陽荘を選んで職業体験に來られました。このお二人は、「福祉・介護」に興味のある方々で自主的にこの研修に応募して楽陽荘に來てくれました。お二人とも笑顔で優しくお年寄りに寄り添い、お年寄りの皆さんもすぐに和やかな雰囲気が高校生に話しかけられていました。介護は人材不足が懸念されていますが、このようなお二人のように介護に夢や希望をもった学生たちを大切に、一人でも多くの方に介護の良さや魅力を知っていただけるよう楽陽荘ではこれからも応援していきたいです。



《 手作りおやつ 》

園ではお年寄りが集まって月に2回、おやつを手作りして楽しんでいます。出来る方も、出来ない方も皆でホットプレートで囲みスイーツポテトを作りました。甘い香りが辺り一面に漂って「早く食べたいよ!」「もう一個ちょうだい!」と、大好評でした。これからもお年寄りの皆さんに喜んでいただけるようなおやつ作りをしていきたいと思います。



《 物故者合同慰霊祭 》

当園では、毎年春の彼岸に合わせて開園以来の御精霊に新たに28年度の御尊霊をお迎えして楽陽荘物故者合同慰霊祭を行っています。

今年も御導師様の読経が流れる中で大勢のご来賓も、お年寄りも、私達職員も皆で故人を忍びながらお焼香をさせていただきました。

《 編集後記 》

ピカピカのランドセル姿が可愛い季節になりました。楽陽荘も開園35周年を無事に送り、36年目の一步を踏み出しました。気分も新たにより一層業務に励んで行きたいと思っています。又、桜開花の便りにひかれて天気の良い暖かい日にはお花見に行こうと予定しております。

広報担当：猪熊・豊田・喜井